

No.	タイトル	撮影日	画像
01	上野地下道の人たち	1947年2月1日	
<p>終戦から2年、まだ戦争の傷跡が消えぬ東京の街には家も仕事も夢も失った人々があふれ、この地下道では凍死者が出た。(W530mmxH355mm)</p>			
02	東京都公安条例反対デモ	1949年5月30日	
<p>集会等の規制を定めた東京都公安条例に反対するデモが旧丸の内都庁舎議事堂前で行われ、多くの人に参加した。(W530mmxH420mm)</p>			
03	子供たちに話しかける女性警察官	1951(昭和26)年	
<p>警視庁は昭和21年に全国で初めて女性の警察官63人を採用、少年係と交通係の担当として配属した。(W530mmxH355mm)</p>			
04	都内にあった常設露店	1951(昭和26)年	
<p>最盛時13,000軒を超えた露店は都民の生活を陰で支えていたが、この年を最後に常設露店は都内から姿を消した。(W530mmxH420mm)</p>			
05	開閉していた頃の勝鬨橋	1952年7月22日	
<p>昭和39年の東京オリンピックを境にこの橋の景観は大きく変わった。この頃はまだノンビリと橋上を都電が走っていた。(W530mmxH355mm)</p>			
06	開閉していた頃の勝鬨橋	1952(昭和27)年	
<p>かつて船が上流の倉庫に出入りするために開けられていたこの橋は、昭和45年を最後に開かれることはなくなった。(W530mmxH355mm)</p>			
07	車の音を測定する係員	1954年2月1日	
<p>自動車の増加に伴い騒音防止条例が実施され、ここ銀座4丁目交差点では係員による測定が行われた。(W530mmxH420mm)</p>			
08	神田駅前の飲食街	1954年2月1日	
<p>終戦の混乱から脱却したものの世の中は大不況。神田駅ガード下ぬかるみ道の飲食街には「雪の降る街を」が流れていた。(W530mmxH355mm)</p>			
09	新宿駅付近のバラック	1954年2月18日	
<p>戦後10年が経過したとはいえ、東京の街にはまだこうした板張りトタン掛けの簡易住宅を建てて生活する人たちがいた。(W530mmxH355mm)</p>			

No.	タイトル	撮影日	画像
10	ばい煙の丸の内ビル街	1954年2月18日	
	ばい煙による空気汚染が問題になり、都は都心部の547のビルに対して抑制の協力を要請した。手前は旧三菱九号館。(W530mmxH355mm)		
11	ビキニ被爆マグロの検査	1954年3月22日	
	アメリカのビキニ環礁水爆実験で第五福竜丸が被爆、検査で獲れたマグロから放射能が検出された。(W530mmxH420mm)		
12	記念品を渡す安井知事	1954年12月22日	
	セイロン(現スリランカ)首相が都庁を来訪。初代都知事の安井誠一郎氏が記念品の「都の鍵」をプレゼントした。(W530mmxH420mm)		
13	小河内ダム建設工事進む	1955年1月25日	
	昭和32年11月、約20年の歳月を費やし、奥多摩町に紆余曲折を経て「都民の水がめ」小河内ダムは完成した。(W530mmxH420mm)		
14	在りし日の数寄屋橋	1955年3月29日	
	人気ラジオドラマ『君の名は』の舞台として有名になった数寄屋橋。昭和33年、高速道路工事に伴い姿を消した。(W530mmxH355mm)		
15	都電が走る銀座通り	1955年6月20日	
	都電が走り、青々と柳がそよぎ、人々は「銀ブラ」を楽しむ。古きよき時代の銀座通り(4丁目付近)。(W530mmxH420mm)		
16	道路で遊ぶ子供たち	1956年7月25日	
	新宿区若葉町。日当たりの良い道路で遊びに熱中する子供たち。当時、道路も立派な遊び場だった。(W530mmxH355mm)		
17	開都500年記念大東京祭	1956年10月3日	
	昭和31年10月、太田道灌の江戸城築城から500年を祝って、全都をあげて大東京祭が盛大に行われた。(W530mmxH420mm)		
18	ネルー首相が上野動物園に来園	1957年10月8日	
	インドのネルー首相が来日。上野動物園で日本の子供たちへ贈ったゾウのインディラ嬢と再会した。(W530mmxH420mm)		

No.	タイトル	撮影日	画像
19	夢の島ごみ埋め立て開始	1957年 11月 5日	
急増するごみに対処するため、東京港14号埋立地「夢の島」を処分場に決定。昭和32年暮れ、埋め立てが始まった。(W530mmxH420mm)			
20	東京体育館屋内プール完成	1958年 7月 29日	
昭和33年3月、東洋一を誇る東京体育館屋内水泳場が完成。都民のスポーツ活動の拠点として親しまれることに。(W530mmxH355mm)			
21	狩野川台風の大雨で道路も川に	1958年 9月 27日	
狩野川台風(台風22号)の来襲で東京は浸水33万戸、死者16人、行方不明33人と戦後最大の被害に見舞われた。(W530mmxH355mm)			
22	東知事初登庁	1959年 4月 28日	
都知事に東龍太郎氏が当選、13年間続いた安井都政からバトンタッチした。(W530mmxH420mm)			
23	東京タワー完成	1959年 5月 13日	
昭和33年12月、高さ333mの電波塔「東京タワー」が完成。近年、昭和レトロブームにより人気が再燃。(W530mmxH420mm)			
24	大八車によるごみ収集	1960年 6月 18日	
当時こんな光景が町のあちこちで見られた。ごみ収集作業は、翌昭和36年には大八車から自動車に切り替わった。(W530mmxH355mm)			
25	玉川通り(新道)整備	1960年 9月 14日	
交通量の増加にともない道路の整備が進められ、玉川通り(国道246号)も世田谷区新町から瀬田まで新道が開通した。(W530mmxH355mm)			
26	自動車で混雑する祝田橋交差点	1960年 9月 14日	
昭和30年代にマイカーブームを迎え、自動車の台数は驚異的に増加した。特に混雑の激しかった祝田橋交差点。(W530mmxH355mm)			
27	都営地下鉄1号「浅草線」開通	1960年 11月 30日	
都営初の地下鉄として昭和35年12月、都営1号「浅草線」が開業(浅草橋～押上間)した。昭和43年、西馬込まで全線開通。(W530mmxH420mm)			

No.	タイトル	撮影日	画像
28	楽しい給食の時間	1961年1月25日	
昭和36年当時の学校給食風景。アルマイトの食器に脱脂粉乳、コッペパンがあの頃の定番メニューだった。(W530mmxH420mm)			
29	上野駅13番線ホーム	1963年5月10日	
列車が着くたびに地方から人々が東京に集まってくる。昭和37年には、ついに都の人口は1,000万人を突破した。(W530mmxH355mm)			
30	レンコンの取り入れ	1963年5月29日	
田植えも終わり、農家はレンコンの取り入れに忙しい。江戸川区篠崎付近はハス田の広がるのどかな田園地帯だった。(W530mmxH355mm)			
31	蒸気機関車が並ぶ尾久操車場	1963年9月13日	
上野駅を発着する中長距離旅客列車の車両基地・尾久操車場。昭和30年代はまだ蒸気機関車が活躍していた。(W530mmxH355mm)			
32	川蒸気に曳かれた佃の渡し	1963年11月26日	
江戸以来続いた「佃の渡し」は昭和39年6月、佃大橋の完成により320余年の長い歴史に幕を閉じた。(W530mmxH355mm)			
33	水不足深刻 応援給水が続く	1964年8月14日	
昭和39年夏、東京は深刻な水不足に見舞われた。長く暑い砂漠のような生活から「東京砂漠」と呼ばれた。(W530mmxH355mm)			
34	東京オリンピック開会	1964年10月10日	
昭和39年10月10日快晴。アジアで初の五輪「東京オリンピック」が開会し、94カ国5,558人の選手が参加した。(W530mmxH355mm)			
35	大島元町で大火	1965年1月12日	
正月気分も覚めやらぬ1月11日深夜、伊豆大島元町で火災が発生。元町市街地の約7割、大島町の3割が焼失した。(W530mmxH355mm)			
36	新橋駅西口広場	1965年5月12日	
戦後の市街地改造事業で整備された新橋駅西口広場。ステージがS Lに代わっても街頭インタビューの名所には変わりはない。(W530mmxH355mm)			



No.	タイトル	撮影日	画像
37	美濃部知事 都民に就任のあいさつ	1967年 4月 24日	
「革新都政」を訴えた美濃部亮吉氏が都知事に当選、丸の内都庁舎で就任のあいさつ。(W530mmxH355mm)			
38	都電「銀座線」最後の日	1967年 12月 9日	
昭和42年暮れ、長い間親しまれてきた都電「銀座線」が最後の日を迎えた。銀座通りは惜別のファンで埋めつくされた。(W530mmxH355mm)			
39	小笠原諸島返還	1968年 6月 26日	
昭和43年6月、戦後アメリカの占領下にあった小笠原諸島が返還され、22年ぶりに日本復帰となった。(W530mmxH355mm)			
40	全国初 歩行者天国始まる	1970年 8月 2日	
昭和45年8月、全国初の歩行者天国が銀座・新宿・池袋・浅草でスタート。日曜日の銀座通りは、人・ひと・ヒトで満杯。(W530mmxH355mm)			
41	上野にパンダがやってきた	1972年 10月 28日	
昭和47年10月、中国から初めてパンダのカンカン、ランランがやってきた。公開初日、上野動物園には5万6千人が押し寄せた。(W530mmxH355mm)			
42	清掃車進入を実力阻止	1973年 5月 22日	
ごみ戦争激化。「杉並のゴミは持ち帰れ！」と江東区の住民たちが埋立処分場へのごみ搬入阻止に立ち上がった。(W530mmxH355mm)			
43	深川木場の貯木場	1974年 3月 1日	
江戸時代、木材の集積場として栄えた深川木場。明治維新以降埋め立てが進み、昭和44年に貯木場は新木場へ移転に。(W530mmxH355mm)			
44	多摩川堤防が決壊	1974年 9月 1日	
台風16号の豪雨で多摩川堤防が決壊、19戸が流失。家が濁流にのみ込まれる生々しい光景がテレビで中継された。(W530mmxH355mm)			
45	或る日の佃島	1975年 2月 1日	
日だまりで遊ぶ子供たち。変貌する臨海地域にあって、ここ佃島には昔ながらのゆったりした時間が流れていた。(W530mmxH355mm)			

No.	タイトル	撮影日	画像
46	まわりをビルに囲まれた家	1976年6月28日	
昭和40年代中ごろから始まったビルラッシュの中、各地で日照紛争が発生し大きな社会問題に発展した。(W530mmxH355mm)			
47	練馬キャベツの収穫	1977年6月3日	
物価対策の一環として、都は地場野菜の安定供給事業を実施。練馬産「とうきょうキャベツ」は評判を呼んだ。(W530mmxH355mm)			
48	復活！隅田川花火大会	1978年7月29日	
昭和53年7月29日、川の汚れにより中断していた両国の花火大会が「隅田川花火大会」として17年ぶりに復活した。(W530mmxH355mm)			
49	美濃部知事から鈴木知事へ	1979年4月23日	
鈴木知事(写真左)誕生。財政再建、「マイタウン東京」づくりへの第一歩を踏み出した。(W530mmxH355mm)			
50	溶岩に埋まった阿古小・中学校	1983年10月6日	
昭和58年10月3日、三宅島雄山が大爆発。溶岩流が阿古地区を襲い、330世帯の住宅や学校が一夜にして焼失・埋没した。(W530mmxH355mm)			
51	北京市で大歓迎を受ける鈴木知事	1983年10月27日	
ニューヨーク市に次いで、昭和54年3月に東京都は北京市と友好都市提携。北京市を訪れた鈴木知事は大歓迎を受けた。(W530mmxH355mm)			
52	大雪のため有楽町で雪かき	1984年1月20日	
昭和59年1月19日、東京に大雪が降った。都心部で積雪22cmを記録、交通マヒなど「雪に弱い東京」の一面を露呈した。(W530mmxH355mm)			
53	五つ子ちゃん鈴木知事夫妻と面会	1984年11月6日	
五つ子ちゃん一家が、渋谷区松濤の知事公館に鈴木知事夫妻を訪問。3歳に成長した姿で七五三の報告を行った。(W530mmxH355mm)			
54	三原山噴火で島民が避難生活	1986年11月22日	
昭和61年11月15日、大島三原山が突然噴火。全島民約1万人が島外へ緊急避難し、1カ月に及ぶ避難生活を余儀なくされた。(W530mmxH355mm)			

No.	タイトル	撮影日	画像
55	丸の内都庁舎閉庁	1991年3月30日	
平成3年3月30日、第一本庁舎正面玄関で閉庁式が行われ、一世紀にわたる丸の内庁舎の歴史に幕を閉じた。(W530mmxH355mm)			
56	新宿新都庁舎完成	1991年6月5日	
平成3年4月1日、新宿都庁舎開庁。丸の内から新宿へ、都庁は新しい歴史のスタートを切った。(W530mmxH355mm)			
57	皇太子殿下ご成婚	1993年6月9日	
平成5年6月9日、皇太子殿下が雅子妃殿下とご成婚。祝賀パレードの沿道では、19万人を超える人々がお二人を祝福した。(W530mmxH355mm)			
58	レインボブリッジが開通	1993年11月25日	
芝浦とお台場を結ぶ798mのつり橋、レインボブリッジが平成5年8月26日に開通。今ではすっかり東京の名所に。(W530mmxH355mm)			
59	天皇皇后両陛下が硫黄島ご視察	1994年2月12日	
天皇皇后両陛下が太平洋戦争の激戦地・硫黄島を訪問された。島では多くの霊が眠る天山慰霊碑や鎮魂の丘を拝礼された。(W530mmxH355mm)			
60	青島知事初登庁	1995年4月24日	
青島知事誕生。平成7年4月24日初登庁、世界都市博中止を訴え、「開かれた都政の実現」に向けスタートした。(W530mmxH355mm)			
61	東京国際フォーラムが完成	1997年8月4日	
丸の内の旧都庁舎跡地に総合文化情報施設として「東京国際フォーラム」が完成、平成9年1月10日オープンした。(W530mmxH355mm)			
62	多摩都市モノレールが開業	1998年11月27日	
平成10年11月、多摩地域を南北に結ぶ多摩都市モノレール「立川北～上北台」間が開通。平成12年に多摩センターまで全区間が完成。(W530mmxH355mm)			
63	石原知事初登庁	1999年4月23日	
石原都政スタート。財政再建、「ディーゼル車NO作戦」の展開など矢継ぎ早に政策を打ち出した。(W530mmxH355mm)			



No.	タイトル	撮影日	画像
64	ディーゼル車への排ガス規制を要請	1999年11月30日	
ディーゼル車メーカーの代表を集め、石原知事は車から排出されるススが詰まったペットボトルを手に排ガス規制を訴えた。(W530mmxH355mm)			
65	噴煙を上げる三宅島	2000年9月19日	
平成12年6月、三宅島では群発地震が発生。雄山が噴火を繰り返し、火山性ガスの発生により全島民は島外避難となった。(W530mmxH355mm)			
66	カラスの被害が急増	2001年12月5日	
都内のカラスが急増。さまざまなカラス被害に対処するため、都はごみ対策と捕獲の両面からカラス対策を実施した。(W530mmxH355mm)			
67	第1回東京国際アニメフェア開催	2002年2月15日	
アニメ産業が集まる東京。平成14年2月、東京ビッグサイトで初めての「新世紀東京国際アニメフェア21」が開かれた。(W530mmxH355mm)			
68	東京都レンジャーが出陣	2004年7月8日	
多摩地域や小笠原などの豊かな自然を守る東京都レンジャー(自然保護員)が誕生し、平成16年7月、檜原都民の森で出陣式。(W530mmxH355mm)			
69	石原知事が沖ノ鳥島を視察	2005年5月20日	
知事は日本最南端にある沖ノ鳥島の実情や多角的な利活用・資源開発の可能性を探るため、島を視察した。(W530mmxH355mm)			
70	第1回東京マラソン 3万人が走った	2007年2月18日	
雨の中、3万人のランナーが都庁前をスタート、銀座や浅草などの都心を走り抜け、有明の東京ビッグサイトにゴールインした。(W530mmxH355mm)			
71	東京マラソン(スタートのピストルを構える石原知事)	2009年3月22日	
スタートのピストルを構える石原知事(W300mmxH200mm)			
72	東京マラソン(車いすランナーが都庁前をスタート)	2008年2月17日	
車いすランナーが都庁前をスタート。(W300mmxH200mm)			



No.	タイトル	撮影日	画像
73	東京マラソン(銀座の大通りいっぱい、ランナーが走る)	2008年2月17日	
	銀座の大通りいっぱい、ランナーが走る。(W530mmxH355mm)		
74	東京マラソン(1万人を超えるボランティアが各所で活躍した)	2010年2月28日	
	1万人を超えるボランティアが各所で活躍した。(W300mmxH200mm)		
75	東京マラソン(ファミリーラン、親子そろってゴールイン)	2010年2月28日	
	ファミリーラン、親子そろってゴールイン。(W300mmxH200mm)		
76	環状七号線地下調節池が完成	2008年5月14日	
	集中豪雨や台風による水害から都民を守る、神田川・環状七号線地下調節池の工事が完了した。(W530mmxH355mm)		
77	2016年東京オリンピック・パラリンピック招致ロゴマーク発表	2008年6月18日	
	2016年東京オリンピック・パラリンピック招致活動のシンボルとして「水引き」をモチーフにしたロゴマークが決定。(W530mmxH355mm)		
78	校庭芝生化 子供たちは大歓声	2008年10月28日	
	芝生の上で歓声を上げる子供たち。都では「東京を緑あふれる都市へ再生」をめざして、校庭の芝生化を進めている。(W530mmxH355mm)		
79	大空に向かう東京スカイツリー	2009年11月26日	
	平成24年春、墨田区に高さ634mの新タワー「東京スカイツリー」が誕生する。完成めざし日々大空に向かって伸びている。(W530mmxH355mm)		
80	新宿駅周辺と淀橋浄水場	1962年2月19日	
	現在の新宿都庁舎一帯は昭和40年まで都民に水を供給する淀橋浄水場だった。右下に見えるのは新宿駅。(W530mmxH420mm)		
81	丸の内都庁舎周辺	1962年2月19日	
	中央やや下の黒いビルは丸の内都庁第一本庁舎、その前にあるのは都議会議事堂、右上には東京駅が見える。(W530mmxH355mm)		

No.	タイトル	撮影日	画像
82	東京港のごみ埋め立て地	1965年1月25日	
昭和32年から始まった東京港のごみ埋め立て。昭和35年には区部のごみ収集量は年間100万トンを超えた。(W530mmxH420mm)			
83	副都心建設前の新宿駅西口地区	1969年10月13日	
まだ高層ビルが建っていなかった頃の淀橋浄水場跡地。新宿駅周辺とその右上には新宿御苑が見える。(W530mmxH355mm)			
84	建設が進む多摩ニュータウン	1971年1月27日	
多摩、稲城、八王子、町田の各市にまたがる多摩丘陵に建設された日本最大規模の住宅群。この年から第1次入居が始まった。(W530mmxH355mm)			
85	船の科学館と台場・青海地区	1974年7月10日	
この年、初の大型建築物で船の出入港用信号所も兼ねた船の科学館が完成。後ろに見えるのは台場地区。(W530mmxH355mm)			
86	建設中の葛西臨海公園	1979年10月8日	
工事が始まったばかりの葛西臨海公園。まだ人工渚も水族園も無い。首都高速湾岸線が荒川を越えて延びている。(W530mmxH355mm)			
87	有楽町駅周辺	1981年2月27日	
現在の有楽町マリオンの場所には演劇と映画の殿堂・日劇と朝日新聞社が建っていた。その後ろは有楽町駅。(W530mmxH355mm)			
88	建設が進む白鬚東防災住宅	1981年3月11日	
隅田川を背に数百メートルの長さで建設中の防災住宅。住宅はいざという時の防火壁となり、後ろの空地は避難場所になる。(W530mmxH355mm)			
89	東雲ゴルフ場(現・有明テニスの森公園)	1982年3月3日	
ゴルフがまだ富裕層のスポーツだった昭和27年に開場。このゴルフ場は都心からも近く人気があった。(W530mmxH355mm)			
90	羽田空港	1982年3月3日	
森ヶ崎上空より多摩川河口方面をのぞむ。交差する2本の滑走路のみの羽田。その後C滑走路が写真上の埋め立て地にできた。(W530mmxH355mm)			

No.	タイトル	撮影日	画像
91	東京駅周辺	1984年3月22日	
東京駅上空より、行幸通り、皇居方面をのぞむ。中央の東京駅舎は現在、保存復元工事中。改築前の丸ビル、新丸ビルなども見える。(W530mmxH355mm)			
92	旧新橋停車場(汐留駅)	1985年12月20日	
「汽笛一声新橋を・・・」の歌でおなじみ、日本初の鉄道が開通したのはここ新橋汐留から横浜まで。後ろは浜離宮。(W530mmxH355mm)			
93	新島空港	1987年6月25日	
800mの滑走路を持つ空港として昭和62年7月にオープン。調布飛行場と結ばれ、40分で行けるようになった。(W530mmxH355mm)			
94	多摩センター駅周辺	1989年1月5日	
多摩センター駅上空から南東方向をのぞむ。パルテノン多摩を中心に街づくりが進行する多摩ニュータウン。(W530mmxH355mm)			
95	佃島・リバーシティー21	1989年1月5日	
今やマンハッタン島ようになった佃島。この頃はまだビル1棟のみ、隅田川下流に見えるのは勝鬨橋。(W530mmxH355mm)			
96	台場地区	1992年2月17日	
テレビ局もホテルもアミューズメント施設も何も無い台場地区。湾岸道路と船の科学館だけが出来ている。(W530mmxH355mm)			
97	建設中のレインボーブリッジ	1992年2月17日	
都心部と臨海副都心を結ぶ長さ798mの東京港連絡橋。レインボーブリッジの愛称で今や東京港のシンボルとなっている。(W530mmxH355mm)			
98	立川駅北口周辺	1993年11月25日	
新しいビルが建ち始めた立川駅再開発地区。T字型に点々と並ぶのはモノレールの支柱、後ろには自衛隊立川駐屯地が見える。(W530mmxH355mm)			
99	建設中の羽田D滑走路	2009年2月18日	
多摩川河口に建設中の羽田空港D滑走路。完成により発着能力は飛躍的にアップする。右後方に最後の廃棄物処分場が見える。(W530mmxH355mm)			



No.	タイトル	撮影日	画像
100	整備が進む新宿副都心	1970年7月23日	
	淀橋浄水場跡の広大な敷地に最初の超高層ビル・京王プラザホテルの建設が始まった。(W530mmxH355mm)		
101	池袋駅前の区画整理が始まる	1953年9月3日	
	終戦から8年。駅前広場からヤミ市が消え、本格的に戦災復興のための整備が始まった池袋駅東口。(W530mmxH355mm)		
102	整備が進む国道246号線	1962年11月2日	
	2年後の東京オリンピック開催を控え、急ピッチで整備が進む玉川通り。現在の大橋ジャンクション付近。(W530mmxH355mm)		
103	本郷通りを行く都電	1963年9月20日	
	北区西ヶ原の一里塚を通過する都電19系統(王子駅前~通三丁目)。右後方には飛鳥山の緑が見える。(W530mmxH355mm)		
104	東品川の船だまり	1963年11月26日	
	家並の間に掘割が走り、多くの小舟が川面を埋めている。今でも品川沖に出かける釣り船がわずかに残っている。(W530mmxH355mm)		
105	東京拘置所(巣鴨プリズン)	1970年11月9日	
	極東国際軍事裁判の戦犯が収容された通称巣鴨プリズン。翌年には解体され、跡地にはサンシャインシティが建設された。(W530mmxH355mm)		
106	杉並清掃工場建設予定地	1971年11月2日	
	建設反対運動、ごみ搬入実力阻止など「東京ごみ戦争」を経て、昭和58年1月、井の頭線沿いに杉並清掃工場が落成。(W530mmxH355mm)		
107	寿劇場	1973年10月29日	
	足立区千住寿町にあった大衆演芸劇場「寿劇場」。昭和50年、熱狂的なファンに惜しまれながら取り壊された。(W530mmxH355mm)		
108	都電荒川線ワンマン化記念花電車	1978年4月1日	
	都内に唯一残った都電荒川線。全線ワンマン化が完了した記念に花電車が運行された(飛鳥山駅)。(W530mmxH355mm)		

No.	タイトル	撮影日	画像
109	火の見やぐらのある風景	1982年10月25日	
足立区梅田。住宅街の真ん中に立つ20メートルほどの火の見やぐら。洗濯物とマッチして生活観あふれる風景が。(W530mmxH355mm)			
110	後樂園球場	1984年3月22日	
長嶋に熱狂し、王の世界新記録に沸いた。数々のドラマを生んだ後樂園球場は昭和63年、50年の歴史に幕を閉じた。(W530mmxH355mm)			
111	行商に来ました!	1987年7月4日	
朝7時30分、西小山駅(品川区)。採りたての野菜を山ほど背負って、千葉から行商のおばさんたちがやってきた。(W530mmxH355mm)			
112	旧中仙道 仲宿	1997年7月1日	
江戸四宿のひとつ、板橋宿。旧中山道が続く仲宿界隈は、宿場まちの名残りをわずかにとどめている。(W530mmxH355mm)			
113	新しいまちが誕生(白鬚西地区)	2010年3月17日	
再開発構想から40年。密集市街地だった南千住の白鬚西地区が防災拠点として、新しいまちに生まれ変わった。(W530mmxH355mm)			
114	羽田D滑走路	2010年11月16日	
10月21日から供用が始まった羽田空港D滑走路。10月31日からは国際定期便も就航し、本格的なハブ空港としてスタートした。(W530mmxH355mm)			
115	ネオンが消えた銀座4丁目	2011年3月16日	
いつもはネオンがきらめく銀座通りも節電のため午後7時には店じまい。人影がまばらな街を自転車が通り過ぎて行った。また、都内各地で計画停電が実施された。(W900mmxH600mm)			
116	津波に襲われた街並	2011年4月5日	
海岸に押し寄せた津波の高さは約16メートルに達し、3階建ての役場庁舎が波に飲み込まれるなど、街は壊滅的な被害を受けた。(宮城県南三陸町)(W900mmxH600mm)			
117	天皇皇后両陛下が避難者受入施設をご訪問	2011年3月30日	
天皇皇后両陛下が東京武道館をご訪問、被災地からの避難者を見舞われ、一人ひとりに丁寧に声をかけられた。(W900mmxH600mm)			

No.	タイトル	撮影日	画像
118	ボランティアによる炊き出し	2011年4月23日	
	被災地からの避難者受入施設になった東京武道館前では、ボランティアが温かい食事をふるまっていた。(W900mmxH600mm)		
119	石原知事が被災地を視察	2011年4月5日	
	石原知事が被災した宮城県を訪れた。津波により多くの建物が倒壊し、大型の船舶も陸上遠くまで打ち上げられた。(宮城県気仙沼市)(W900mmxH600mm)		
120	被災地への救援物資でフローア埋まる	2011年3月22日	
	受付開始から6日間で都庁に寄せられた救援物資は、ダンボール箱で約1万5000個に上った。物資の選別には多くのボランティアの協力があった。(W900mmxH600mm)		
121	私たちも被災者のために	2011年5月10日	
	被災地には日本全国から多くの衣類が届いていた。市内の体育館では、ボランティアが黙々と届いた救援物資の中から衣類の選別をしていた。(宮城県気仙沼市)(W900mmxH600mm)		
122	現場で活動する都民ボランティア	2011年5月10日	
	海から1キロ離れたこの家も川を溯ってきた津波に襲われ、家の脇には流されて来た大型船が居座っていた。「都民ボランティア」が家財を運び出す。(宮城県気仙沼市)(W900mmxH600mm)		
123	被災地住民からの相談を受ける	2011年5月11日	
	被災地での業務を支援するため都職員が派遣され、住民の相談を受けた。(宮城県南三陸町)(W900mmxH600mm)		
124	救援物資を被災地へ	2011年5月12日	
	全国から集まった救援物資をトラックから運び出し、列を組み人海戦術で物資の入ったダンボール箱を倉庫に運び込む。(岩手県陸前高田市)(W900mmxH600mm)		
125	被災地に響く子供たちの声	2011年5月9日	
	震災から2ヶ月、崩壊した町の中を元気な小学生の声が通って行く。学校も再開され授業も始まった。(宮城県気仙沼市)(W900mmxH600mm)		
126	東京から元気を被災地に	2011年12月19日	
	岩手、宮城、福島3県支援のため都が主催した被災地復興応援フェスタが東京国際フォーラムで開かれた。会場では各県の特産物が販売され、約2万4000人の入場者で賑わった。(W900mmxH600mm)		